小3 式と計算 そうごうテスト（その2）

全12問 100点

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

答えは下線に書く。「えらんで○をつけましょう」の問は、○をつけるだけでよい

8点

1 右の式が正しくなるように、□にあてはまる数を下の線に書く。

9×6＋□×6＝(9＋8)×6

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

2 つぎの計算をしましょう。

(15－8)×2

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

3 24を20と4に分けて計算します。□にあてはまる数を下の線に書く。

24×9＝(20＋4)×9＝□＋4×9

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

4 つぎの計算をしましょう。

2×(2＋6)

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

5 式の左と右の数を入れかえます。
れい:3＋4→4＋3
入れかえても答えがかわらない式を1つえらんで○をつけましょう。

11－4　　45÷9　　5×3

8点

6 39を30と9に分けて計算します。□にあてはまる数を下の線に書く。

39×9＝(30＋9)×9＝30×9＋□

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

7 式の左と右の数を入れかえます。
れい:3＋4→4＋3
入れかえても答えがかわらない式を1つえらんで○をつけましょう。

5＋8　　56÷8　　10－8

8点

8 つぎの計算をしましょう。

6×(13－9)

答え ＿＿＿＿＿＿

9点

9 1はこ9本入りのえんぴつが5はこあります。2本あげると、のこりの数を出す式に○をつけましょう。

9×(5－2)　　(9－2)×5　　9×5－2

9点

10 つぎの計算をしましょう。

(9＋2)×6

答え ＿＿＿＿＿＿

9点

11 同じ数をかっこの外にまとめます。□にあてはまる数を下の線に書く。

5×3＋2×3＝(5＋2)×□

答え ＿＿＿＿＿＿

9点

12 1パック6こ入りのプリンが、赤いパック7つと白いパック2つあります。ぜんぶの数を出す式に○をつけましょう。

6×7＋2　　6×(7＋2)　　(6＋7)×2

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「小3の式と計算」のプリント一覧がひらきます

小3 式と計算 そうごうテスト（その2）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

つまずき① かっこの中の片方にだけかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問4 2×(2+6)=2×8=16

よくある×：2×2+6=10

考え方：かっこの中を先に計算（2+6=8）。
または、2にも6にも2×をつけて2×2+2×6

問10 (9+2)×6=11×6=66

よくある×：9×6+2=56

考え方：かっこの中を先に計算（9+2=11）。
または、9にも2にも×6をつけて9×6+2×6

つまずき：かっこの中の片方にしかかけない
まちがえたら→「練習プリント①」→「とっくんドリル①」

つまずき② 分けた片方にかけわすれる

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問3 □=20×9=180

よくある×：□=20（×9をわすれた）

考え方：(20+4)×9は、
20にも4にも×9をつける。20×9+4×9

問6 □=9×9=81

よくある×：□=9（×9をわすれた）

考え方：(30+9)×9は、
30にも9にも×9をつける。30×9+9×9

つまずき：分けた片方に、かけ算をつけわすれる
まちがえたら→「練習プリント②」→「とっくんドリル①」

つまずき③ ひく数にかけわすれる

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問2 (15−8)×2=7×2=14

よくある×：15×2−8=22

考え方：かっこの中を先に計算（15−8=7）。
または、15にも8にも×2をつけて15×2−8×2

問8 6×(13−9)=6×4=24

よくある×：6×13−9=69

考え方：かっこの中を先に計算（13−9=4）。または、
13からも9からも6×をつけて6×13−6×9

つまずき：かっこの中がひき算のとき、
ひく数にかけ算をつけわすれる
まちがえたら→「練習プリント③」→「とっくんドリル②」

つまずき④ 同じ数をかっこにまとめられない

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問1 □=8

よくある×：□=6（6は同じ数）

考え方：かっこの中は(9+8)。
6が同じ数だから、9×6+8×6

問11 □=3

よくある×：□=5（3が同じ数）

考え方：5×3+2×3は、3が どちらにもある。
かっこの外に出して(5+2)×3

つまずき：同じ数をかっこの外にまとめられない
まちがえたら→「練習プリント④」→「とっくんドリル②」

つまずき⑤ 入れかえをわり算にも使う

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問5 5×3=15、3×5=15（同じ）

よくある×：45÷9
11−4：4−11はひけず、答えがかわる

考え方：かけ算は入れかえても同じ。
わり算は、入れかえると答えがかわる

問7 5+8=13、8+5=13（同じ）

よくある×：56÷8
10−8：8−10はひけず、答えがかわる

考え方：たし算は入れかえても同じ。
わり算は、入れかえると答えがかわる

つまずき：かけ算の入れかえを、わり算にも使ってしまう
まちがえたら→「練習プリント⑤」→「とっくんドリル③」

つまずき⑥ ぜんぶをかっこでくくる

かっこなしの問が×→つまずき かっこの問だけ×→うっかり

問9 9×5−2=43（本）

よくある×：9×(5−2)
(9−2)×5：9本から2本を引いた

考え方：9本入りが5はこで9×5。
あげた2本は、あとから引く

問12 6×(7+2)=54（こ）

よくある×：6×7+2
(6+7)×2：6こと7パックを足した

考え方：赤と白のパックは、あわせて(7+2)。
6こ入りが(7+2)パックぶん

つまずき：場面の式で、ぜんぶをかっこでくくってしまう
まちがえたら→「練習プリント⑥」→「とっくんドリル③」